

下関合同花き地方卸売市場の移転について

下関合同花き地方卸売市場は下関市棕野町で運営を行ったきたが、花き生産者の減少により取扱量が縮小しており、現在の規模が課題となっているうえ、夏の大雨で施設の一部が水没したことから、安心して取引する場所を確保するため、新下関市場への移転の要望があった。

青果物と花きの取引により市場買出人等の利便性の向上と活性化が図られるうえ、新下関市場の空き店舗や遊休施設の有効活用になること、さらには花き生産物を安心して出荷できる場所の確保ができることから、移転を承認することとし、令和7年6月13日付で賃貸借契約を締結し、移転が完了したことを報告するもの。

移 転 場 所：下関市地方卸売市場新下関市場内（別紙参照）

市場開設者：山口県花卉園芸農業協同組合

賃借面積：建物987.19㎡、土地149.84㎡

営業開始日：令和7年7月3日（木）

卸 売 業 者：1社（㈱下関合同花市場）

仲 卸 業 者：2社

売買参加者：約100者

取扱金額（見込み）：約10億円／年